



2022年5月12日

各 位

上場会社名 株式会社 第一興商
代表者 代表取締役社長 保志 忠 郊
(コード番号 7458 東証プライム市場)
問合せ先責任者 執行役員 管理本部 副本部長 國津 洋
(TEL 03-3280-2774)

特別損益の計上及び業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2022年3月期決算において特別損益を計上いたします。また、2022年2月7日に公表しました2022年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のお知らせいたします。

記

1. 特別損益の計上及び内容

(1) 助成金収入

雇用調整助成金や時短協力金をはじめとする各種給付金等を「助成金収入」として特別利益に計上いたします。

なお、当第4四半期会計期間分の助成金については、2023年3月期の決算においても、連結でおよそ20億円を計上する見込みであります。

連結決算 15,206 百万円 (当第4四半期会計期間計上額は3,652 百万円)

個別決算 10,002 百万円 (当第4四半期会計期間計上額は2,855 百万円)

(2) 新型コロナウイルス関連損失

緊急事態宣言への対応に起因した費用を「新型コロナウイルス関連損失」として特別損失に計上いたします。内容は対象期間中の対象地域における当社運営店舗の固定費、業務用カラオケ機器の賃貸等に係る固定費であります。

連結決算 6,452 百万円 (当第4四半期会計期間は計上なし)

個別決算 4,487 百万円 (当第4四半期会計期間は計上なし)

(3) 店舗設備等の減損損失

当社が運営するカラオケ・飲食店舗事業に係る固定資産等について「固定資産の減損損失に係る会計基準」に基づき減損処理を行い、特別損失に計上いたします。

連結決算 1,862 百万円 (当第4四半期会計期間計上額は1,731 百万円)

個別決算 1,259 百万円 (当第4四半期会計期間計上額は1,161 百万円)

2. 2022年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異

(1) 当期の通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	94,300	△1,000	100	4,300	78.76
実績値 (B)	94,787	△289	888	5,196	95.21
増 減 額 (B-A)	487	711	788	896	16.45
増 減 率 (%)	0.5%	—	789.0%	20.8%	20.9%
(ご参考) 前期連結実績 (2021年3月期)	93,316	△2,693	△1,194	△18,782	△338.54

(2) 差異理由

2022年1月に発出されたまん延防止等重点措置は3月21日まで延長され、それに伴う時短要請等の影響を受けましたが、当第4四半期会計期間の売上高は業務用カラオケ事業、カラオケ・飲食店舗事業において予想を若干上回る推移となりました。一方で同期間における販売費等の費用は予想を下回ったことから、2022年3月期通期連結業績の実績値は売上・利益とも予想値を上回ったものです。

以 上